

2013年7月10日 / 第40号

サポーター制度について取材を受けました！

平成 25 年度のサポーター活動も開始から 3 ヶ月が過ぎ、新規サポーターさんも活動に馴れてきて、受入農家さんや他のサポーターさんとの交流を楽しんでいたことと思います。

先日「サポーター制度」について報道機関の取材がありました。

取材の様子をご紹介します。

西蒲区羽田：石田さん

農業新聞の記者さんから取材をうけた西蒲区の石田さんは、ご夫婦 2 人で年間を通してトルコギキョウやひまわり、ボケの鉢植えなどを栽培している農家さんです。「作業に追われる毎日で、農業サポーターさんの協力は大きな助けとなっており、大変ありがたい。」と、感謝されていました。

また、トルコギキョウの芽かき作業をされていたサポーターの永井さん・日諸さんは、ともにサポーター活動を始めて5年になるベテランサポーターさんです。

それぞれ活動についての考えを聞かれると、

永井さんは、「週一回程のペースで活動している。年をとっても社会とのつながりを持ち続けたい。」

日諸さんは、「週二回のペースで参加している。生活に張り合いが出来る。また、花を作ることの大変さがよくわかった。」と、お答えいただきました。

この日「芽かき」作業をしていたトルコギキョウは、4月下旬に定植したもので、芽かき作業→1番花とり作業→花芽整理と手をかけて、7月下旬の出荷を予定しているそうです。

取材を受けるサポーターさん



(取材記事は、7月5日号に掲載されました。)

目次

サポーター制度について取材を受けました	1
何でも掲示板	2
いくとぴあ食花 夏のイベントについて	2

西区赤塚：真田さん

西区の真田農園さんは、農業サポーター制度発足当初から受入農家としてご協力いただいている方です。

メロンやとうもろこし・小玉西瓜・ねぎなどの農産物を生産されており、取材当日は、ハウスメロンの摘果作業が行われました。

取材を受けられたサポーターの真木さんは活動5年目のベテランです。ご自分でも野菜を作られており、取材を受けながら「サポーター制度の意義」や「活動の魅力」などを、軽快なトークでお答えいただきました。



インタビューを受けているサポーターさん



取材の様子は「新潟市の農業」の多様な取組のひとつとして8月3日(土)午前10時30分から午前11時までのBSN「さわやか新潟」で放映されます。

サポーターの皆さん・受入農家の皆さん 是非ご覧ください。

何でも掲示板

「食と花の銘産品 贈り物促進事業」のその後

新潟市では、食と花の銘産品を広く PR する為、栽培から収穫までの作業に携わっているサポーターから贈り主として参加してもらい、販路拡大や生産振興を図りたいと思い「食と花の銘産品 贈り物促進事業」を実施しています。この「食と花の銘産品 贈り物促進事業」に参加していただいたサポーターの活動状況を、お伝えします。

「江南区の松澤さんで活動している土佐さん」

この活動に参加するきっかけをお聞きしたところ「娘が梨が大好きで、昨年も送ってあげたらとても喜んでいました。今年は、自分が携わった梨を送ってあげたいと思って、参加した。」と話してくださいました。

「南区の本名さんで活動している丸山さん・風間さん」

お二人は、「毎年本名さんから送ってもらっている。品質がよく、喜ばれている。今年は、自分で手を掛けた物を送ることができる。」と喜んでくださいました。



説明を聞く土佐さん 袋掛けをする丸山さん・風間さん

参加者は、主催している食と花の推進課担当者から、メッセージカードに載せる写真撮影や今後の流れの説明などを受けていました。

また、食と花の推進課では、農業サポーター受入農家で「食と花の銘産品」を生産し、かつ贈り物事業に参加いただける農家さんを募集しています。

新潟の農産物(銘産品)を広く PR し、心のこもった‘オンラインワン’の贈り物として広く発信していきたいと思いません。

詳しくは、食と花の推進課(TEL025-226-1794)へお問い合わせください。

・いくとびあ食花 夏のイベントのお知らせ

来る、8月3日、4日に「いくとびあ食花 夏休み子どもまつり」が開催されます。

食育・花育センターでは、JA 全農にいがたによる果物などの販売やフルーツタワーの展示、食育ランド・トウモロコシについて知ろう！～(両日)のほか、農業サポーター交流会の農産物の販売、アロマコーナー、食品サンプルづくり体験(いずれも3日のみ)こけ玉づくり体験(4日のみ)などのイベントが予定されています。

また、いくとびあ食花全体でクイズラリーも予定しています。お子さまから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。ぜひ遊びに来てください。

開催日 8月3日(土)、4日(日) 午前9時から

会場 いくとびあ食花

食育・花育センター、子ども創造センター、
動物ふれあいセンター

※詳しくはホームページや市報にいがた(7.21号)をご覧ください。

「新潟市農業サポーター交流会」からのお知らせ

いくとびあ食花で行われる「夏休み子どもまつり」に8月3日(土)限定で農業サポーター交流会が「農業サポーターのお店」を出店します。

ジャガイモ、タマネギ、ニンニク、枝豆のほか、季節の野菜・果物の販売を予定していますので、出品を希望する受入農家さんは、交流会代表者までご連絡ください。詳細についてご相談させていただきます。

連絡先: 農業サポーター交流会代表 和田

TEL: 090-9019-3076

Mail: sumie11@viola.ocn.ne.jp

なお、交流会では新潟駅南口で毎週土曜日9時から14時(売り切れ次第終了)に開催されている「えきなん産直市」に7月から参加しています。

交流会が耕作放棄地で作った‘たまねぎ’等の野菜や農家さんから提供いただく規格外品も販売いたしますので、是非お立ち寄りください。

新潟市農業サポーター 事務局 (新潟市食育・花育センター内)

住所: 新潟市中央区清五郎 401 番地 電話番号: (025) 282-4181 FAX: (025) 282-4987

◆電子メール アドレス: shokuikuhanaiku@city.niigata.lg.jp

◆Web サイトのアドレス http://www.city.niigata.lg.jp/business/shoku_hana/nougyo/supporter/supporter_kiroku.htm

◆ブログ版「農業サポーター通信」 <http://agri-supporter.shokuhana.com/>

携帯電話はこちらから⇒

